

「聞こえ」と「食べる」 をかなえる 新たな取組の創造

昨今、埼玉県では「聞こえ」について議論されることが増えていきます。各市町村では、アセスメント方法や、具体的な支援と方策についての協議、住民の方への情報提供の機会が設けられる等、「聞こえ」の課題に対応できる人材のニーズが高まっています。また、地域ケア会議の場では、「聞こえ」に加えて、むせこみを含む「栄養面」の課題が協議されており、有事を含む様々な状況で、「食」に関する課題に対応できる人材が求められています。本研修は、上記の地域のニーズに対応できる人材の育成を、目的としています。

日時：2026年1月22日（木）19：00～21：00

場所：オンライン（zoom）

講師：北村裕子 氏（川越リハビリテーション病院 言語聴覚士）

唐澤健太 氏（リハビリテーション天草病院 言語聴覚士）

中神裕子 氏（管理栄養士）

大住雅紀 氏（霞ヶ関南病院 言語聴覚士）

- 参加対象：理学療法士・作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、歯科衛生士等
- 登録方法：下記の応募フォームからお申し込み

お申し込み：

<https://business.form-mailer.jp/fms/8666e789288931>

申し込み期間：2026年1月20日（火）正午迄

お問い合わせ：（一社）埼玉県リハビリテーション専門職協会（担当：駒井）

mail：info@sarp.or.jp

※本事業は、埼玉県より（一社）埼玉県リハビリテーション専門職協会が委託を受け実施しています。

